

施策32 世界の主要都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます

現状と課題

[現状]

- ・名古屋高速道路の全線開通や、新東名・名古屋環状2号線の整備など、広域交通基盤の整備がすすみつつあります。また、平成39年度にはリニア中央新幹線の東京－名古屋間の開業が予定されています。
- ・都心部では、名古屋駅周辺地区において、高度な中枢管理機能の集積がすすみ、民間再開発等による活性化とともに、地域のまちづくり推進団体の組織化や、エリアマネジメントに向けた取り組みがすすめられています。栄地区をはじめ都心部の^{かいわい}界隈においても、地域が中心となったまちづくり活動が活発化しています。
- ・名古屋港は、世界の約160の国や地域と貿易で結ばれており、年間の総取扱貨物量や貿易額が国内第一位であるなど、日本のゲートウェイとして大きな役割を果たしています。

[課題]

- ・リニア中央新幹線の開業を見据え、名古屋大都市圏の中枢都市として、圏域をけん引する国際競争力を有する都心部を形成するとともに、国内外との広域交流都市として、地域間連携や交流機能を高める交通基盤の整備をすすめ、国際的・広域的な拠点機能・交流機能を高める必要があります。
- ・名古屋駅周辺地区では、圏域の玄関口にふさわしいまちづくりをすすめるとともに、わかりやすく乗り換え利便性の高いターミナル駅を形成することが一層重要となります。
- ・栄地区では、世界都市にふさわしい商業・文化・娯楽の集積を活かした交流拠点の形成、豊かな公共空間を活用したにぎわいと憩いの提供、多様で魅力ある^{かいわい}界隈の創出をはかる必要があります。
- ・世界と中部を結ぶ玄関となる名古屋港や中部国際空港は、地域の国際競争力向上に向け、一層の機能強化や需要拡大に取り組む必要があります。

●名古屋駅周辺地区



●栄地区



めざす姿

世界の主要都市として、世界規模での交流が活発に行われている

施策の展開

1 主要都市にふさわしい都心のまちづくりの推進

リニア中央新幹線の開業を見据え、名古屋駅周辺地区、栄地区を2核一体とする都心部全体において、名古屋大都市圏の中核都市にふさわしい、高い国際競争力を発揮する都心部の形成をめざします。

特に、名古屋駅周辺地区においては、ターミナル機能の強化や象徴的な都市空間の形成をはかり、国際的・広域的な拠点の形成をめざします。栄地区においては、世界に誇れるシンボル空間の形成をめざした公共空間の再生、民間再開発の促進、^{かいわい}境界性の充実によるまちづくりを、多様な主体と連携しながらすすめます。

2 中部国際空港の利用促進および機能強化の推進

中部国際空港については、国際拠点空港として航空ネットワークの維持・充実をはかるとともに、空港機能の強化（完全24時間化）の実現を推進するため、さらなる航空需要の拡大に取り組みます。

3 名古屋港の整備推進

わが国の経済と産業の成長をけん引する「国際産業ハブ港」の実現に向け、コンテナ物流機能や完成車取扱機能の強化をはかるとともに、国際バルク戦略港湾施策を推進します。

4 広域交通ネットワークの早期形成

日本のゲートウェイである名古屋港や中部国際空港へのアクセスを向上させ、名古屋大都市圏の発展を支える高速道路ネットワークの早期形成および利便性の向上をはかります。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	世界の主要都市として交流が活発に行われていると思う市民の割合	27.9% (25年度)	35%	55%
2	中部国際空港の国際線旅客便就航都市数	27都市 (25年度)	30都市	33都市
3	名古屋港の総取扱貨物量	208百万トン (25年)	230百万トン (30年)	245百万トン (40年)

関連する個別計画

- ◆都市計画マスタープラン ◆都心部将来構想 ◆栄地区グランドビジョン
- ◆名古屋駅周辺まちづくり構想（予定）

施策を推進する事業

1 主要都市にふさわしい都心のまちづくりの推進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
リニア中央新幹線開業を見据えた名古屋駅周辺のまちづくりの推進	名古屋駅周辺まちづくり構想を策定し、乗り換え利便性向上など名古屋駅のターミナル機能の強化をはかるとともに駅周辺の新たなまちづくりを推進	構想の素案の公表	構想の策定、計画の具体化、事業の推進	住宅都市局
栄地区まちづくりプロジェクトの推進	栄地区において、多様な主体との連携のもと、にぎわいに満ちた空間づくりをすすめる栄地区まちづくりプロジェクトを推進	栄地区グランドビジョン策定・公表 公共空間の再生 事業化方策の検討 官民連携手法検討 民間再開発の促進 事業化方策の検討 かいわい 界限性の充実 事業化方策の検討	栄地区グランドビジョンで示す前期事業完了 公共空間の再生 久屋大通（北・テレビ塔エリア）の事業完了 久屋大通（南エリア）の事業着手 民間再開発の促進 公有地再開発（栄角地等）の事業完了 かいわい 界限性の充実 エリアマネジメントの一部実施	住宅都市局 市民経済局
都心部における戦略的まちづくりの推進	伏見地区・大須地区などをはじめとする都心 ^{かいわい} 界隈において、まちづくり構想を策定し、民間再開発の促進をはかるとともに、エリアマネジメントの推進など、多様な主体による地域資源を活かした ^い 地域まちづくりを推進	地域まちづくりの推進	地域まちづくりの推進 まちづくり構想の策定・推進	住宅都市局

名駅南地区の整備推進	名古屋駅周辺地区の国際競争力の向上をはかるため、土地の高度利用と、土地利用の転換を検討するとともに、笹島線の整備をすすめ、民間再開発を促進	現況調査	事業計画策定、事業着手	住宅都市局
民間再開発の促進	都市再生特別地区などの活用や事業費補助の実施などにより、民間再開発を促進	納屋橋東地区 都市計画決定 栄一丁目6番地区 環境影響評価手続 民間再開発の事業化促進	納屋橋東地区 工事完了・供用開始 栄一丁目6番地区 工事完了・供用開始 民間再開発の事業化促進および事業の実施	住宅都市局
ささしまライブ24地区の整備推進	民間による建築物整備とあわせて、国際歓迎・交流拠点の形成をめざした官民連携によるまちづくりを推進するため、土地区画整理事業による道路・公園などの都市基盤整備や親水空間の整備を推進	土地区画整理事業 都市計画道路・区画道路の整備 アンダーパスの整備 建物等移転 民間建築物の整備促進	土地区画整理事業 事業完了 民間建築物の整備完了・供用開始	住宅都市局
椿町線街路事業	名古屋駅とささしまライブ24地区を接続することにより、名古屋駅周辺地区の交通環境の改善をはかるとともに、地域の利便性の向上などを促進	用地買収 道路整備	供用開始	住宅都市局
名古屋駅周辺地下公共空間の整備推進	名古屋駅地区からささしまライブ24地区や名駅南地区への歩行者のアクセス改善をはかり、各地区の一層の開発を誘導促進するまちづくり施策の一環として、新たな地下歩行者空間の整備を推進	詳細設計 PFI事業者公募準備	供用開始	住宅都市局

2 中部国際空港の利用促進および機能強化の推進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
空港の利用促進	航空路線網の充実をはかり、空港機能の強化（完全24時間化）の実現を推進するため、関係団体とともに、空港の利用促進や航空会社へのエアポートセールスなど、空港の需要拡大に向けた取り組みを実施	実施 中部国際空港の国際線旅客便就航都市 27都市	実施 中部国際空港の国際線旅客便就航都市 30都市	総務局

3 名古屋港の整備推進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
名古屋港の整備	コンテナ貨物はじめバルク貨物や完成自動車を取り扱う総合港湾である名古屋港において、中部地方整備局および名古屋港管理組合が行う港湾整備を促進	整備促進	整備促進	住宅都市局

4 広域交通ネットワークの早期形成

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
名古屋高速道路の利便性の向上	名古屋高速道路において広域交通ネットワークとの連携強化をはじめとするさらなる利便性の向上をはかるため、名古屋環状2号線との連絡路の整備や環境への配慮を含めた適正な維持管理などを実施	名古屋高速道路の全線開通	名古屋環状2号線西南部・南部の整備にあわせた連絡路の整備	住宅都市局
名古屋環状2号線の整備促進	名古屋市外周部に位置する名古屋環状2号線（延長約66km）について、整備促進の要望活動と関係機関との調整を実施	整備促進	整備促進	住宅都市局
守山スマートインターチェンジの整備	広域ネットワークへのアクセシビリティを向上させるため、東名高速道路守山パーキングエリアに接続するETC専用インターチェンジを整備	整備中	供用開始	住宅都市局

施策33 国際的に開かれたまちづくりをすすめます

現状と課題

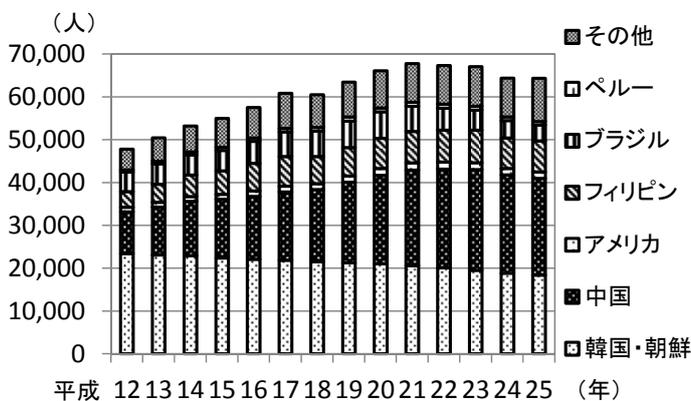
[現状]

- ・グローバル化が進展する中、外国人の定住化がすすみ、本市の平成25年4月現在の外国人人口は約6万4千人、総人口に占める割合は約2.8%となっています。また、市内の大学に在籍する留学生数は平成24年5月現在で3,487人となっています。
- ・都市整備、上下水道などさまざまな分野の技術の蓄積を生かし、開発途上国からの研修生受け入れや職員の海外派遣を通じての技術支援など、国際的な貢献活動を行っています。

[課題]

- ・諸外国との間で、経済・文化・学術・スポーツ・デザインなど幅広い分野で多様な人々が交流することにより、市民の国際感覚を醸成し、相互理解を深めていく必要があります。
- ・日本人市民と外国人市民との交流をすすめ、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員としてともにしあわせに生きていくことができる社会の実現が求められています。
- ・環境保全や基盤整備などの分野において技術力やノウハウの提供を通じて技術移転や人材育成を推進することにより、国際社会へ貢献することが求められています。

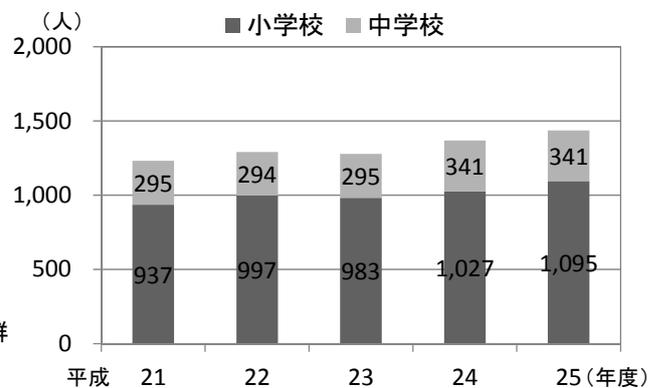
●市内の外国人人口の推移



※平成24年以降は住民基本台帳に記録されている外国人人口

出典：名古屋市作成

●日本語指導が必要な児童生徒数の推移



出典：名古屋市作成

めざす姿

国際的な交流・貢献活動が活発に行われ、多文化共生のまちづくりがすすんでいる

施策の展開

1 国際交流の推進

姉妹友好都市や各分野において提携する都市をはじめとした諸外国との交流を推進し、市民の国際感覚の醸成をはかります。

2 多文化共生の推進

外国人市民への情報提供サービスの充実や日本人市民と外国人市民の交流を促進し、外国人市民が暮らしやすい多文化共生のまちづくりを推進します。また、外国人児童・生徒に対し、日本語教育・相談の充実や円滑な就学の促進などをはかるとともに、日本の学校に早期に適応できるよう支援を行います。さらに、外国語や外国の文化にふれる機会を拡充するなど、互いの文化や考え方を尊重する気持ちを育成します。

3 国際貢献の推進

外国人留学生に対して支援を行い、誘致につなげます。また、JICA（国際協力機構）を通じた研修生の受け入れや技術指導・助言を行う職員の海外派遣などにより、国際貢献を推進します。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	地域で国籍の異なる人と交流がある市民の割合	30.4% (25年度)	40%	40%
2	外国人留学生数	3,487人 (24年度)	5,900人	5,900人

関連する個別計画

- ◆多文化共生推進プラン

施策を推進する事業

1 国際交流の推進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
姉妹友好都市交流の推進	姉妹友好都市との交流を促進するため、姉妹友好都市からの使節団の受入やロサンゼルス交歓高校生の派遣・受入、姉妹友好都市提携周年記念事業などを実施	実施	実施	市長室
市立大学における国連インターンシップ派遣	国際分野に有為な人材を育成するため、イタリア・ローマにある国連食糧農業機関の水産局および国際植物防疫条約事務局へそれぞれインターンシップ生として学生を派遣	実施	実施	総務局

2 多文化共生の推進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
多文化共生施策の推進	多文化共生社会の実現のため、多文化共生推進プランおよび実施計画に基づき、コミュニケーション支援、生活支援、多文化共生の地域社会づくりを総合的に推進	実施	実施	市長室
名古屋国際センターの運営	地域の国際化および多文化共生のまちづくりを推進するため、名古屋国際センターにおいて情報提供、各種相談、講座・研修などを実施するとともに、NPOやボランティアなどの活動を支援	実施	実施	市長室

日本語指導が必要な児童・生徒の支援	日本語指導が必要な児童・生徒の早期の学校生活への適応をはかるため、学校に日本語指導講師や母語学習協力員を配置するとともに、日本語教育相談センター、初期日本語集中教室や日本語通級指導教室を運営	実施	実施	教育委員会
-------------------	---	----	----	-------

3 国際貢献の推進

事業名	事業概要	現況 (㉕時点の状況)	計画目標 〔㉖～㉗の事業量等〕	所管局
留学生の支援	留学生を支援し、誘致につなげるため、国際留学生会館の運営を支援するとともに、なごや留学生フレンドシップ事業を実施	実施	実施	市長室
市立大学における留学生受け入れの推進	より多くの留学生を受け入れることを可能とするため、大学院の秋入学を実施	検討	実施	総務局
JICAを通じた国際協力	国からの要請を受け、JICAを通して研修生を受け入れるとともに、技術指導・助言を行う職員を派遣	実施	実施	環境局 上下水道局 交通局

施策34 若い世代が学び、遊び、働けるまちをつくりま

現状と課題

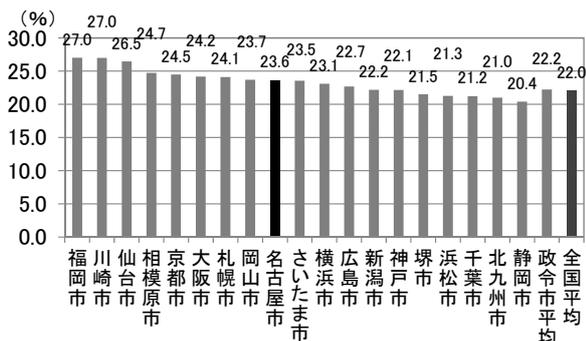
[現状]

- ・本市において、15歳から34歳までの年齢層が全人口に占める比率は、平成22年度には23.6%となっており、全国平均の22.0%と比べると高い比率ですが、政令指定都市の中では中間に位置しています。
- ・今後、少子化の進行や都市間競争の激化、若者の他地域への流出などによる、経済規模の縮小や都市活力・魅力の低下が懸念されます。
- ・平成25年度現在の本市における大学および短期大学の学生数は98,955人と政令指定都市中第2位となっています。大学および短期大学は24校、専修学校は118校あり、全国でも大学・学生の多い都市となっています。

[課題]

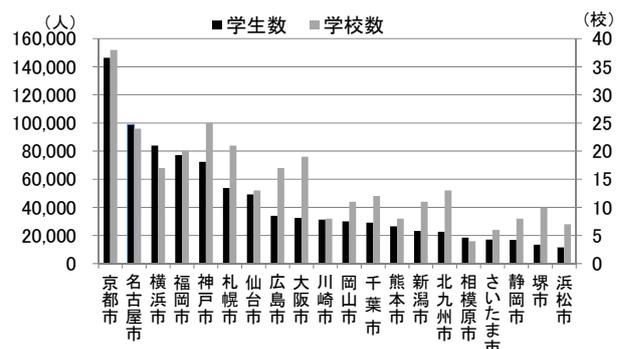
- ・若者の自由な発想に基づく、地域イベントやボランティアなどの企画・運営を通じて、地域や企業、行政などと連携し、社会参画をする仕組みづくりが必要です。
- ・大学による学生に対する充実した教育・研究機会の提供をはじめとし、若者が社会との関わりを通じて活躍できる機会の確保をはかるなど、学び、働くことに加え、住み続けられる場所として、若者に選ばれるまちになることが必要です。
- ・大学には、これまで担ってきた教育・研究機関としての役割に加え、成果を広く社会に提供することにより、社会貢献を果たしていくことが期待されています。
- ・医・薬・看護の医療系3学部を有する国内唯一の公立大学である名古屋市立大学は、市民および地域への教育研究成果の環流を通じて、本市の行政課題の解決をはじめとする地域社会の発展に寄与することが求められています。

●15歳～34歳の人口が全人口に占める比率
(政令指定都市比較)



出典：総務省「国勢調査」(平成22年)

●大学および短期大学の学生数と大学および短期大学数
(政令指定都市比較)



出典：文部科学省「学校基本調査」(平成25年)

めざす姿

若者が「学び、遊び、働く」場があり、いきいきと活動している

施策の展開**1 若者の活力による魅力あふれるまちづくり**

若い世代の豊かな感性から生み出される発想力や行動力を活用して、地域の特色や歴史文化を生かした地域活性化や文化振興をはかり、魅力的なまちづくりをすすめます。また、若者と地域の交流を深め、若者が自発的・主体的に活動を行えるよう支援します。

2 大学と地域の連携によるまちづくり

大学と行政との交流を推進するとともに、大学の知的資源を広く環流させることで、大学と行政、大学と地域との連携による課題解決を推進します。とりわけ、名古屋市立大学については、生涯学習の幅広い展開による市民への身近な学びの場の提供、行政との協働的な関係の構築や地域と交流・連携したまちづくり活動を行うなど、我がまちナゴヤの大学と実感できるよう魅力ある地域社会づくりに寄与していきます。

3 次世代を担う産業人材の育成・確保

子どもや若者がものづくりの楽しさや科学の面白さを体験できる機会を増やすとともに、大学や産業界と連携し、産業界のニーズにあった教育・人材育成を行うことで、次世代を担う産業人材の確保をはかります。

成果指標

	指 標	現 状 値	目 標 値 30 年 度	目 標 値 40 年 度
1	若い世代が「①訪れたい」「②暮らしたい」と思う魅力的なまちだと感じる若者の割合	①56.8% ②74.3% (25 年度)	①65% ②80%	①80% ②90%
2	18～30 歳人口の社会増減数	7,478 人 (25 年度)	5,500 人	5,200 人
3	市内にある大学の学生のうち出身が東海 3 県外である割合	14% (25 年度)	18%	30%

関連する個別計画

◆公立大学法人名古屋市立大学第二期中期目標

施策を推進する事業

1 若者の活力による魅力あふれるまちづくり

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
ナゴ校による学生タウンなごやの推進	まちの魅力と活力を高めるため、学生と社会との連携・協働をはかる NAGOYA 学生キャンパス「ナゴ校」を通じて、学生がいきいきと活動するまち、学生タウンなごやを推進	「ナゴ校」の活動支援	「ナゴ校」の活動支援	総務局
ナゴヤまちかどアンサンブル	文化の薫りあるにぎやかなまちをつくとともに若い音楽家の育成を支援するため、学生にさまざまな場所での演奏機会を設ける「ナゴヤまちかどアンサンブル」を実施	実施 12 会場 60 公演	実施	市民経済局

2 大学と地域の連携によるまちづくり

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
大学連携の推進	大学の持つ知的資源を広くまちづくりなどに活かすため、地域との連携をすすめる大学と連携・協働し、民間や NPO など多様な主体とも情報共有・情報発信できる環境と仕組みを整備	大学連携のあり方についての検討	大学連携のあり方についての検討 大学との連携・協働スキームの検討・運用	総務局
学生タウンなごやのブランドイメージの創出	この地域に広く全国から学生が集まるよう大学と連携し、学生にとって魅力あるまちのブランドイメージを創出	—	検討・実施	総務局
子ども青少年「すこやかなごや」ひとづくり・まちづくり事業	市立大学において、「子育て世代に選ばれるまちづくりによる地域の活力向上」をテーマに、行政・地域との連携のもと、地域課題を理解し、解決に向けて行動できる人材を育成	行政・地域などと連携した人材育成の実施 教育組織改革・カリキュラム改訂に着手	行政・地域などと連携した人材育成の取り組みの拡充 新カリキュラムの開始	総務局

市民への生涯学習機会の提供	市立大学が、若者を含め幅広い世代の市民に教育研究成果を還元するため、高等教育機関としての特性を活かした学びなおし講座などの公開講座を実施	実施	実施	総務局
---------------	--	----	----	-----

3 次世代を担う産業人材の育成・確保

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
市立大学と名古屋工業大学との連携による人材の育成	大学院課程において高度な専門性と複数の学問分野からの視点を備えた人材を育成するため、単位互換制度の実施や薬学研究科における共同大学院を設置	単位互換制度の実施 共同大学院の設置	単位互換制度の拡充 実施	総務局
この道ひとすじ「尾張名古屋の職人展」の開催	ものづくりの素晴らしさを伝えるとともに、技能職者相互の連帯を深め、技術水準・社会的地位の向上をはかることにより、次世代を担う産業人材の確保に資するため、関係団体とともに、「尾張名古屋の職人展」を開催	実施	実施	市民経済局
ものづくり人材技術・技能スキルアップ支援事業	ものづくり産業の人材確保、技能継承教育の推進、中小企業の技術開発力の強化と技術系人材の育成のため、中小企業技術者研修および中小企業技能者育成講座を実施	実施 中小企業技術者研修数 10件 中小企業技能者育成講座数 3件	実施 中小企業技術者研修数 年間10件 中小企業技能者育成講座数 年間3件	市民経済局
少年少女発明クラブの運営	ものづくり産業の人材育成の契機とするため、小・中学生を対象にものづくり教室など創作活動の場を提供する「名古屋少年少女発明クラブ」を運営し、ロボカップジュニアへの参加、ものづくりチャレンジ教室を実施	実施 ものづくり教室開催数 3件 ロボカップジュニアへの参加 ものづくりチャレンジ教室数 4件	実施 ものづくり教室開催数 年間3件 ロボカップジュニアへの参加 ものづくりチャレンジ教室数 年間4件	市民経済局

<p>キャリア教育の推進</p>	<p>子どもの針路を応援し、社会で活躍できる人材の育成のため、小中学校 9 年間を通した系統的なカリキュラムを策定し、試行校において実践・検証を実施するとともに、高等学校においては、大学・企業との連携促進や就業体験学習を充実</p>	<p>検討 高校と大学・企業との連携 高校就業体験学習の実施 特別支援学校産業科での就労支援の実施</p>	<p>カリキュラム策定・実践 高校と大学・企業との連携促進 高校就業体験学習の充実 特別支援学校産業科での就労支援の実施</p>	<p>教育委員会</p>
------------------	--	--	---	--------------

施策35 歴史・文化に根ざした魅力を大切にします

現状と課題

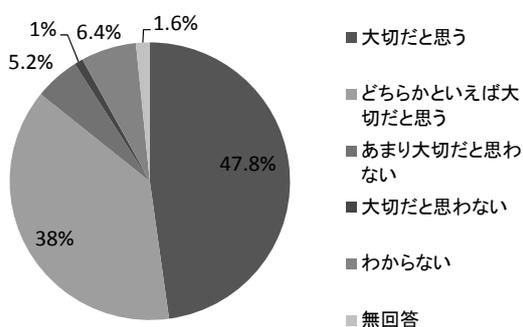
[現状]

- ・文化は、人々の暮らしにうるおいを与え、豊かな感性を育むとともに、新たな創造を生み出す力を持っており、都市の魅力を向上させる大きな役割を担っています。
- ・本市では、文化や芸術にふれることについて大切だと思う市民は8割を超えるものの、名古屋を文化的なまちだと思う市民は4割程度にとどまっています。
- ・本市は、長い歴史を積み重ねてきたまちであるものの、戦災や市街地の開発などにより、歴史的資産が減少し、身近にまちの歴史が感じられにくくなっています。

[課題]

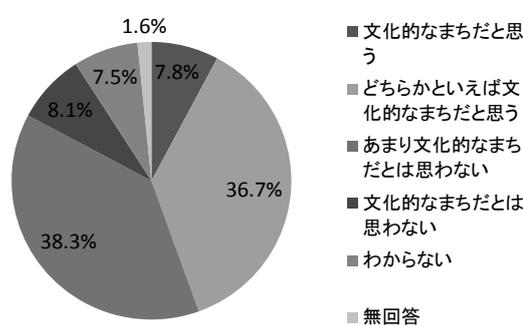
- ・都市間競争を勝ち抜くため、独自の魅力や文化を活かし、都市の創造力を高めることが重要です。
- ・まちの至るところで歴史や文化にふれ、感性が刺激される場を創出していくことが必要です。
- ・歴史・文化に根ざした魅力を磨きあげ、市民一人ひとりが名古屋独自の魅力に自信と誇りを持てるようにすることが必要です。

●文化や芸術に触れることを大切だと思う市民の割合



出典：市政アンケート（平成24年度）

●名古屋を文化的なまちだと思う市民の割合



出典：市政アンケート（平成24年度）

めざす姿

歴史・文化が大切にされ、魅力向上に活かされている

施策の展開

1 文化振興による豊かな感性の育成

地域文化の一層の振興や文化による交流事業の推進により、市民文化と質の高い芸術文化の振興をはかり、市民の豊かな感性を育みます。また、未来を担う若手の育成など、将来を見据えた文化への投資を行い、都市の創造力の向上をはかります。

2 歴史的資産を活用した名古屋独自の魅力づくり

名古屋の歴史・文化を身近に感じられるよう、名古屋城などの近代武家文化や文化のみち、有松をはじめとした市内の歴史的建造物や町並み、文化財、人々の伝統的な営みの保存・活用をすすめます。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	名古屋独自の魅力や文化で自信を持って紹介できるものがある市民の割合	70.9% (25年度)	75%	80%
2	市の文化施設の利用率	84.2% (24年度)	85%	88%
3	歴史的建造物の登録・認定件数（累計）	187件 (25年度)	250件	300件

関連する個別計画

◆文化振興計画 ◆歴史まちづくり戦略 ◆歴史的風致維持向上計画 ◆歴史の里基本計画

施策を推進する事業

1 文化振興による豊かな感性の育成

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
文化事業のまちかど展開	豊かな心と感性を育み、まちの魅力づくりやにぎわいを創出するため、市民がまちかどで文化芸術に気軽にふれる機会を充実	やっとかめ文化祭の実施	やっとかめ文化祭の実施 伝統芸能の公演 やまちなか披露など 子どもまちかど文化プロジェクトの実施 アーティストによる屋内外でのワークショップや体験事業など	市民経済局
名古屋フィルハーモニー交響楽団の活動支援	交響管弦楽による音楽芸術の普及向上をはかり、文化の発展に寄与するため、名古屋フィルハーモニー交響楽団による演奏活動を支援	実施 演奏事業 117回 まちかどコンサート 23回	実施 演奏事業 年間120回 まちかどコンサート 年間20回 創立50周年記念事業	市民経済局
ショートストーリーなごや	名古屋の魅力と文化力の向上をはかるため、名古屋を舞台とするショートストーリーを募集し、優秀作品を作品集や映像として全国に発信	実施	実施	市民経済局
あいちトリエンナーレの開催	愛知・名古屋から新たな文化芸術を発信し、地域の文化芸術の活性化と魅力向上をはかるため、現代美術の国際展あいちトリエンナーレを3年ごとに開催	あいちトリエンナーレ2013の開催	あいちトリエンナーレ2016の開催 あいちトリエンナーレ2019の開催準備	市民経済局

文化小劇場の整備	市民の身近な場所における文化活動の場を提供するため、音楽・演劇・舞踊などの発表・練習のできる拠点として、本格的な舞台公演にも対応できる文化小劇場を新規整備	瑞穂文化小劇場 建設工事着工 昭和 cultura 小劇場 実施設計完了	瑞穂文化小劇場 開館 昭和 cultura 小劇場 開館	市民経済局
公会堂の改修	圏域の活力向上につなげるため、文化施設のあり方検討および公会堂改修基本調査の結果をふまえた公会堂の改修を実施	改修案の検討	改修の実施	市民経済局
美術館の運営	美術文化の継承・発展をはかり、市民が美術文化にふれる機会を提供するため、美術館において常設展・特別展などを実施するとともに国内外美術館との所蔵品貸し出しなどを推進	実施 ランス美術館との友好提携に関する覚書の締結	実施 ランス美術館との特別展の開催	教育委員会

2 歴史的資産を活用した名古屋独自の魅力づくり

事業名	事業概要	現況 (㉕時点の状況)	計画目標 [㉖～㉟の事業量等]	所管局
名古屋まつりの開催	まつりを通じて、名古屋の伝統、文化、魅力にふれてもらうことを目的として、郷土英傑行列をはじめとした行列行事・会場行事を実施	実施	実施	総務局

<p>名古屋城の整備</p>	<p>名古屋城の歴史的価値を後世に伝えるため、戦災により焼失した本丸御殿を史実に忠実に復元するほか、県内唯一の名勝庭園である名古屋城二之丸庭園の保存整備、展示収蔵施設の整備、天守閣の整備に関する検討調査等を実施</p>	<p>本丸御殿 復元工事の実施 玄関・表書院の公開</p> <p>二之丸庭園 発掘調査・測量 保存整備工事 絵図等史資料詳細検証</p> <p>展示収蔵施設 整備構想策定</p> <p>天守閣 整備に関する課題調査</p>	<p>本丸御殿 復元工事の実施 対面所等の公開 <small>じょうらく</small> 上洛殿等の公開</p> <p>二之丸庭園 発掘調査・測量 保存整備工事</p> <p>展示収蔵施設 発掘等調査、設計等</p> <p>天守閣 整備に関する検討調査等</p>	<p>市民経済局</p>
<p>昔の町並み等の写真を掲載した銘板の設置</p>	<p>市民が地域の歴史・文化にふれることができる機会を提供し、地域への愛着を育むとともに、地域の魅力向上をはかるため、市内各所に昔の町並みなどの写真を掲載した銘板を設置</p>	<p>設置 11区計18か所</p>	<p>設置 〔100か所程度〕</p>	<p>市民経済局</p>
<p>「文化のみち」の推進</p>	<p>積極的に名古屋の魅力情報を発信するため、名古屋の近代化の歩みを伝える歴史的な遺産の宝庫である「文化のみち」の歴史的建造物の保存や歴史的建造物を活用したイベントなどを実施</p>	<p>文化のみち施設の活用・管理</p> <p>「歩こう！文化のみち」PRイベントの実施</p>	<p>文化のみち施設の活用・管理</p> <p>PRイベントの実施</p>	<p>住宅都市局</p>
<p>揚輝荘の保存・活用</p>	<p>城山・覚王山地区のまちづくりの交流拠点施設として活用するため、市民共有の歴史・文化資産である揚輝荘の修復整備を実施</p>	<p>南園 聴松閣の公開 揚輝荘座敷の詳細調査</p> <p>北園 暫定公開</p>	<p>南園 揚輝荘座敷・庭園の修復整備工事着手</p> <p>北園 暫定公開 建物・庭園の調査設計</p>	<p>住宅都市局</p>

歴史的町並み保存事業	市内に残る歴史的な町並みを保存するため、町並み保存地区において、指導・助言および補助を実施するとともに、有松町並み保存地区については、町並みを守る新たなルールとして、伝統的建造物群保存地区の指定と地区計画の区域を拡大	指導・助言および補助の実施 補助件数 累積 369 件 啓発イベントなどの実施	指導・助言および補助の実施 補助件数 累計 419 件 啓発イベントなどの実施 伝統的建造物群保存地区の指定	住宅都市局
歴史まちづくり事業の推進	歴史まちづくりの基本方針である歴史まちづくり戦略および歴史的風致維持向上計画に基づき、本町通および熱田 ^{かいわい} 界限などにおいて歴史まちづくり事業を推進	旧魚問屋モニユメントの実施設計 尾張名所図会看板の設置 累計 2 基 スマートフォンによる情報発信 アプリの制作・活用	旧魚問屋モニユメントの整備 本町城下町歴史案内板などの整備 尾張名所図会看板の設置 累計 12 基 スマートフォンによる情報発信 提供情報地域の拡大・イベント実施	住宅都市局
歴史的建造物の保存活用の推進	身近な歴史的建造物の保存活用を推進するため、身近な歴史的建造物の登録・認定制度の運用や、歴史的資産を活かしたまちづくりへの啓発活動、経済的支援およびなごや歴まちびとによる技術的支援を実施	実施 登録・認定制度の運用 累計 187 件	実施 登録・認定制度の運用 累計 250 件	住宅都市局
歴史の里の整備	守山区上志段 ^{しだみ} 味に残る古墳群を活用し、古代の営みなどの体験を通じて、子どもから大人まで楽しみながら歴史を学べる「歴史の里」の整備を推進	基本計画の策定	整備・供用	教育委員会

都市像4 魅力と活力にあふれるまち

博物館、秀吉清正記念館の運営	歴史・文化に対する興味・関心を深め、市民に名古屋市独自の魅力を伝える機会を提供するため、博物館および秀吉清正記念館において、常設展・特別展等を実施	実施	実施	教育委員会
博物館の魅力向上	開館から36年経過した博物館が、市民のニーズに応えこれからも魅力的な施設であり続けるため、新しい博物館のあり方と施設整備を検討	庁内検討・市民意識調査の実施	整備検討	教育委員会
秀吉研究の推進	市民の郷土愛の定着に資するため、博物館と秀吉清正記念館で名古屋出身の武将豊臣秀吉の文書集（全8巻）を刊行することで、豊臣秀吉の研究を推進	刊行準備 第1巻	刊行 〔第1巻～第3巻〕	教育委員会
文化財保護事業	文化財の指定や文化財保存修理事業への補助金交付、埋蔵文化財の発掘調査などを実施	実施 文化財新規指定 5件 保存修理事業補助 31件	実施	教育委員会
山車行事継承事業の支援	山車を使った祭りを後世に継承するため、無形民俗文化財に指定している山車行事と山車に対し支援	山車の保存・修理に対する支援	山車行事の継承や山車の保存・修理に対する支援	教育委員会

施策36 港・水辺の魅力向上をはかります

現状と課題

[現状]

- ・金城ふ頭では、モノづくり文化交流拠点構想を背景に民間の開発提案を活かして、産業技術の発信・継承などをテーマに人々が交流する拠点づくりを推進しています。
- ・ガーデンふ頭では、「親しまれる港づくり」を展開し、海洋文化・交流施設や緑地の整備、イベントの開催や客船等の寄港の誘致など、港らしさが感じられる空間づくりを推進しています。
- ・河川が整備され、水辺でイベントが行われるなど、市民が水に親しむ機会が増加しています。
- ・中川運河では、平成24年10月に「中川運河再生計画」を策定し、うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河の再生を推進しています。

[課題]

- ・金城ふ頭については、すでに整備されている施設を活かしながら、金城ふ頭におけるモノづくり文化交流拠点構想の推進など、交流空間を拡充する必要があります。
- ・ガーデンふ頭については、水族館をはじめとするさまざまな施設の活用等により、回遊性の向上をはかり、にぎわいを創出する必要があります。
- ・市民がより水に親しむことのできる環境を創出するため、水質の浄化など水辺環境のさらなる改善が必要となっています。
- ・中川運河については、モノづくりの発展を下支えしてきた歴史的役割を尊重しながら、交流・創造の場の創出や水上交通の活性化、良好な水環境の創出などの取り組みにより再生をはかっていく必要があります。

●金城ふ頭



●堀川



●中川運河



めざす姿

港・水辺が市民や訪れた人にとって魅力的で、にぎわいのある空間となっている

施策の展開

1 魅力向上に向けた拠点整備

金城ふ頭では、良好な交通アクセスを活用し、物流機能とのバランスをとりつつ、国際展示場の再整備によるコンベンション機能の強化やアミューズメント施設など都市機能の誘導を一体的にすすめるとともに、域内の回遊性を高め、広域からも来訪者が訪れるようなにぎわいと魅力のある新しい名古屋の名所づくりをめざします。

ガーデンふ頭では、水族館などの既存施設を^い活かしながら、緑地、倉庫などを含むふ頭全体の再整備をすすめることにより、隣接する地区のまちづくりとあわせて、港まちの魅力とにぎわいを生み出します。

2 水辺のにぎわい

水辺空間に親しむ機会を増やすため、堀川において市民団体との協働による水質浄化の取り組みにより、良好な水辺環境の形成をはかるとともに、オープンカフェやイベントを実施するなど、水辺空間を利活用することでにぎわいづくりをすすめます。

3 運河の再生

中川運河では、沿岸用地へのにぎわい施設の誘導や、緑地・プロムナードの設置、水循環の促進による水質の改善などとともに、運河を舞台とする市民活動を通じた市民・企業等との連携により、うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河へと再生をはかります。また、堀川や名古屋港等と連携した新たな水上交通網の実現をめざします。

成果指標

	指 標	現 状 値	目 標 値 30 年 度	目 標 値 40 年 度
1	ガーデンふ頭、金城ふ頭の施設等来場者数の合計	691 万人 (25 年度)	1,000 万人	1,400 万人
2	名古屋の港や臨海部が魅力的な空間であると感じる市民の割合	39.5% (25 年度)	50%	70%
3	中川運河の再生をサポートする人々（運河びと）の認定数	132 人 (25 年度)	400 人	1,000 人

関連する個別計画

◆都市計画マスタープラン ◆中川運河再生計画 ◆築地ポートタウン計画

施策を推進する事業

1 魅力向上に向けた拠点整備

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
金城ふ頭開発	テーマパークを核とする民間開発にあわせ、金城ふ頭における交流拠点形成を推進	レゴランドの施設設計、環境影響評価手続 都市基盤施設の設計	レゴランドの工事着手、開業 都市基盤施設の工事着手、供用開始	住宅都市局
ガーデンふ頭の再整備	既存施設を活かしながらいガーデンふ頭全体の再整備をすすめ、隣接地区と一体となった港らしさが感じられるまちづくりを名古屋港管理組合とともに推進	築地ポートタウン計画の見直し 跳上橋の修景整備 コミュニティ道路の整備	築地ポートタウン計画の見直し、推進 跳上橋の修景整備完了 コミュニティ道路の整備完了	住宅都市局

2 水辺のにぎわい

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
うるおいと活気のある堀川再生	水辺空間に親しむ機会を増やすため、民産学官の協働により、河川空間を利活用することでにぎわいづくりをすすめるとともに、水質浄化をすすめ良好な水辺環境の形成を推進	堀川の市民連携イベント来場者数 年間 17,000 人 堀川1000人調査隊の隊員数 50,600 人 維持流量の確保 浅層地下水導入 5 か所	堀川の市民連携イベント来場者数 年間 22,000 人 堀川1000人調査隊の隊員数 65,000 人 維持流量の確保 浅層地下水導入 10 か所	緑政土木局

3 運河の再生

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
中川運河の再生	沿岸用地へのにぎわい施設の誘導、堀止における緑地の整備、水質の改善、災害に対する防災機能の強化、市民活動への支援などにより、中川運河の再生を推進	にぎわい施設の誘導について、先導的取組の実施 堀止緑地の整備 水質改善の検討 荒子川運河の護岸改修等の検討	にぎわい施設の誘導の実施 堀止緑地の整備完了 水質改善の検討・実施 荒子川運河の護岸改修等の検討・着手	住宅都市局
水上交通の活性化	熱田、名古屋城やささしまライブ24地区などの歴史資産や拠点をめぐる新たな水上交通網の実現と、熱田と桑名を結ぶ旧東海道唯一の海路である七里の渡しの復活をはかるため、中川運河、堀川と名古屋港などを連絡する水上交通を推進	水上交通網推進プラットフォームによる検討 体験乗船の実施 名古屋港の定期運航（一定の航路でダイヤを定めて行う運航）の実施 不定期運航（一定の航路でダイヤを定めずに行う運航）の実施	水上交通網推進プラットフォームによる検討 体験乗船の実施 新たな航路での定期運行の実施 不定期運航の充実	住宅都市局

施策37 魅力的な都市景観の形成をすすめます

現状と課題

[現 状]

- ・都市空間が市民の共有財産であるとの認識のもと、都市景観の創造・保全に関する各種施策を都市景観基本計画に基づいて実施してきました。
- ・景観法に基づく景観計画を市内全域に指定するとともに、特に良好な景観の形成をすすめる地区を都市景観形成地区として、平成25年4月現在、7地区指定しています。
- ・地域の景観を守り育てるために、都市景観協定により住民自らがまちづくりのルールを定めるなど、市民による景観づくりの取り組みが行われています。
- ・屋外広告業の登録制度や違反広告物の簡易除却などを通じて、広告物の不適正な設置・管理の防止につとめており、近年では、市民の意識や関心も高まり、地域住民やボランティアなどによる取り組みも広がりを見せつつあります。

[課 題]

- ・都市の風格と魅力が感じられる都市景観の形成をはかっていくため、市民・事業者・行政がともに良好な都市景観を守り、育て、創出していくための取り組みを一層すすめる必要があります。
- ・市民が名古屋のまちの景観的魅力について、誇りと愛着を持って語るができるよう、魅力あるまちの風景や地域まちづくりへの関心を高める必要があります。
- ・違反広告物対策について、除却物件は近年減少していますが、法令上除却対象とならないものが多数存在しているため、これらのものについて適切な是正指導を行っていく必要があります。

●白壁・主税・^{しゅもく}榎木都市景観形成地区



●オアシス 21「水の宇宙船」の上と、そこから見た名古屋テレビ塔（まちなみデザイン20選）



めざす姿

市民が美しいまちなみや魅力的な景観に誇りと愛着をもっている

施策の展開

1 良好な景観形成の誘導

景観法に基づく届出等による助言指導を行うとともに、地域の課題に対応した景観形成のあり方について検討を行います。また、市長表彰、景観アドバイザー制度、助成制度など多面的な取り組みにより、美しいまちなみや名古屋の顔・シンボルとなる魅力的な景観形成の誘導をはかります。

2 景観に配慮したまちづくりの推進

市民が名古屋のまちの景観的魅力について誇りと愛着をもって語るができるよう、市民参加のもと情報の共有化・発信をすすめて興味関心を高めるとともに、地域における景観まちづくりの取り組みを促進します。

3 違反広告物対策の推進

屋外広告業者の指導などを通じた広告物の適正な設置や管理を促すとともに、市民や地域とも連携しながら違反広告物の簡易除却や是正指導に取り組みます。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	名古屋の中で好きなまちの風景やまちなみがある市民の割合	67.2% (25年度)	70%	75%
2	市民参加によって景観づくりをすすめている地区数	10地区 (25年度)	11地区	12地区
3	違反広告物追放推進団体 [*] による簡易除却の実施回数	250回 (25年度)	210回	210回

関連する個別計画

◆都市計画マスタープラン ◆都市景観基本計画 ◆景観計画

^{*}違反広告物追放推進団体：市民による違反広告物の自主的な除却活動を促進するため、一定要件のはり紙・はり札、立看板、広告旗などを除却する権限を委任された団体

施策を推進する事業

1 良好な景観形成の誘導

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
景観法に基づく届出制度の実施	良好な景観形成を誘導するため、大規模建築物・工作物のほか、都市景観形成地区内での建築物の新築などについて、景観形成基準への適合の確認、助言指導を実施するとともに、景観アドバイザーによる助言指導を実施	実施 届出 263 件	実施	住宅都市局
景観アドバイザー制度	建築物・工作物担当、広告物担当の各アドバイザーが、原則一週間に一度、相談日を設けて、市民・事業者へ直接、助言指導を実施	実施 相談 406 件	実施	住宅都市局
景観重要建造物、都市景観重要建築物等の指定	良好な景観の形成に重要なものについて、景観法に基づいて景観重要建造物等に指定し保存活用するとともに、名古屋市都市景観条例に基づいて都市景観重要建築物等として指定し保存	都市景観重要建築物等 指定 59 件 景観重要建造物 指定 5 件	指定の継続	住宅都市局
都市景観助成制度	都市景観形成地区内で景観形成に著しく寄与する行為、景観重要建造物および都市景観重要建築物等の保存、都市景観市民団体の活動などに関して助成金を交付	実施 助成 1 件	実施	住宅都市局
地域の課題に対応した景観誘導の推進	名古屋城眺望景観の保全や公共空間における屋外広告物の適正化・活用について検討し施策を実施	調査・検討	実施	住宅都市局

2 景観に配慮したまちづくりの推進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
まちなみデザインセレクションの開催	都市景観の向上と景観に関する市民意識の高揚をはかるため、まちなみデザインセレクションを開催し、まちなみデザイン 20 選の選定と、まちなみデザイン貢献賞の市長表彰を実施	選定・表彰と PR の実施	選定・表彰と PR などの実施	住宅都市局

3 違反広告物対策の推進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
屋外広告物の掲出許可	良好な景観の形成や風致を維持するため、屋外広告物の掲出許可を実施	実施 掲出許可 10,162 件	実施	住宅都市局
屋外広告業登録制度	不良業者を排除し良好な業者を育成することにより違反広告物が表示されない体制を構築するため、屋外広告業の登録制度を実施	実施 登録・更新 101 件	実施	住宅都市局
違反広告物追放推進団体・推進員制度	市民と行政が一体となって良好な都市景観の維持・向上をはかるため、路上の違反広告物の除却活動をする違反広告物追放推進団体・推進員制度を実施	実施 パトロール 250 回	実施	住宅都市局

施策38 観光・コンベンションの振興と情報発信により交流を促します

現状と課題

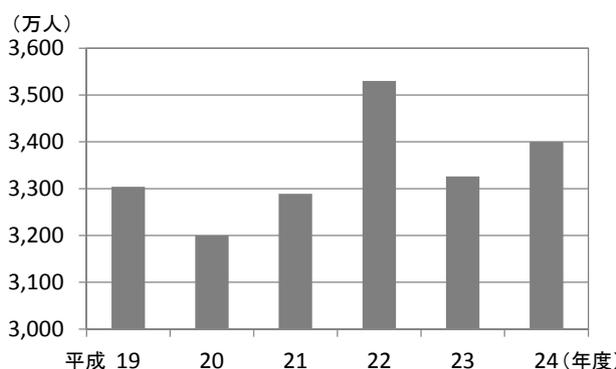
[現状]

- ・本市を訪れる観光客数は平成17年度の愛知万博や平成22年度の「名古屋開府400年」など、大規模なイベント開催時には一時的に増加しましたが、ここ数年は横ばいになっています。
- ・名古屋は、三英傑をはじめとした武将ゆかりの歴史・文化やものづくり文化など、独自の魅力を豊富に有しています。
- ・市内で開催される国際コンベンションの件数は過去5年横ばいで推移しており、平成24年の都市別開催件数は第6位となっています。

[課題]

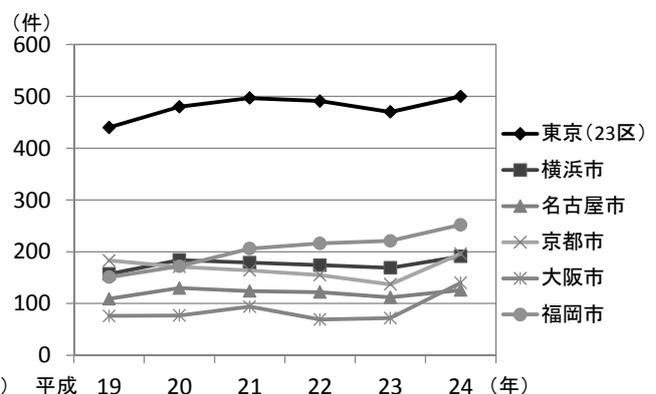
- ・リニア中央新幹線の東京－名古屋間開業を見据え、名古屋が有する魅力を最大限に活かした観光プロモーションの推進やイベントの誘致など、官民が一体となって集客力の向上をはかる必要があります。
- ・中部の魅力的な観光地と連携した広域観光の推進をはかり、名古屋を基点として周遊性を高めていくことが重要です。
- ・積極的にコンベンション等MICE*の誘致を推進し、多様な交流を促進するとともに、おもてなしの心の醸成をはかる必要があります。

●観光客数の推移



出典：名古屋市観光客・宿泊客動向調査

●都市別国際会議の開催件数の推移



出典：日本政府観光局（JNTO）「国際会議統計」（平成24年）より名古屋市作成

MICE：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

めざす姿

来訪者への案内やおもてなしが行き届き、国内外から多くの人が訪れにぎわっている

施策の展開

1 特色や魅力を活かした集客力の向上

市内各地に豊富に存在する武将ゆかりの歴史・文化やなごやめしをはじめとした名古屋の特色や魅力を活かし、市民にも愛される文化・観光拠点として名古屋城や東山動植物園等の魅力向上や積極的な情報発信につとめます。また、周辺の観光地との連携や旅行会社など民間事業者とも連携し多くの観光客が訪れる活気あふれる都市をめざします。さらに、世界に誇るものづくりの技術と心にふれることができる産業観光を推進します。

2 コンベンション等MICEの振興による多様な交流の促進

ものづくり産業の集積をはじめとする当地域の特色を活かして、全国的・国際的なコンベンション等MICEの誘致を推進することにより、国内外の交流を促進し、経済の活性化をはじめ都市の知名度、イメージの向上をはかります。

3 観光情報発信とおもてなしの充実

国内外からの来訪者が楽しく快適に過ごせるよう、地域やボランティアと連携し名古屋独自の魅力を生かした観光案内を行うなど、受け入れ体制の充実をはかります。また、観光・コンベンションによる多様な交流を支える市民一人ひとりのおもてなしの心の醸成をはかります。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	観光総消費額	2,895億円 (24年度)	3,300億円	4,000億円
2	国際会議の年間開催件数	126件 (24年)	150件 (30年)	170件 (40年)
3	観光客の満足度	80.7% (24年度)	85%	90%

関連する個別計画

◆観光戦略ビジョン ◆東山動植物園再生プラン新基本計画

施策を推進する事業

1 特色や魅力を活かした集客力の向上

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
ミラノ国際博覧会への出展	ミラノ国際博覧会への催事参加を通じて、なごやめしなどの独自の食文化や歴史・伝統文化、自動車や航空機を中心とする産業集積についてPRを実施	—	催事参加を通じた愛知・名古屋のPRの実施	総務局
歴史観光の推進	歴史的な魅力を発信するために、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の三英傑のほか加藤清正や前田利家などの名古屋ゆかりの武将をはじめ、芸どころ名古屋の礎を築いた尾張藩 7 代藩主徳川宗春公などを活用した PR 活動、観光キャンペーンなどを実施	実施 名古屋おもてなし武将隊を活用した観光PR事業 武将観光キャンペーンの実施 歴史観光魅力発掘事業 歴史観光旅行商品造成助成	実施 武将隊による名古屋城でのおもてなし、PR イベント 歴史観光旅行商品造成助成 観光キャンペーンの実施 メディア等を活用した尾張名古屋のPR	市民経済局

観光プロモーションの推進	観光都市としてのイメージ向上、名古屋ならではの観光資源のブランド化を推進するため、全国的に認知度が高いなごやめしをはじめとする名古屋の魅力を活かしたPRの検討・実施や、昇龍道プロジェクト推進協議会などへ参画して行う広域連携による海外からの観光客誘致のためのプロモーション活動を実施	実施 物産展などを活用した観光プロモーションの実施 中国を対象とした観光プロモーションの実施 愛知県の韓国プロモーションなどへの参加	実施 物産展などを活用した観光プロモーションの実施 東アジアおよび東南アジアへの観光プロモーションの実施 首都圏におけるPR活動 名古屋ブランドの推進	市民経済局
金シャチ横丁構想の推進	名古屋の武家文化のシンボルである名古屋城およびその周辺の魅力を一層向上させるとともに、国内外からの来訪者に対して、名古屋の魅力を発信するため、金シャチ横丁構想を推進	社会実験の実施 事業化検討調査 整備候補地の埋蔵文化財調査 ネーミング公募	社会実験の実施 公募条件の策定 整備候補地の埋蔵文化財調査 事業者公募の実施 設計および施工 可能なところから順次開業	市民経済局
大規模イベントの開催支援	にぎわいの創出と交流の活性化をはかるため、「にっぽんど真ん中祭り」や「世界コスプレサミット」など大規模イベントの開催を支援	実施	実施	市民経済局

<p>東山動植物園の再生</p>	<p>市民の資産である多様な自然環境を次世代に引き継ぐことと、ニーズに対応した動植物園の魅力向上をめざし、東山の森づくりと動植物園の再生を中心とした東山動植物園再生プランを実施</p>	<p>実施 アジアゾウエリア 北アメリカエリア にぎわいのある快適な園内空間 民設民営による営業施設導入 東山の森づくり</p>	<p>実施 アフリカの森エリア アジアの熱帯雨林エリア 重要文化財温室前館の保存修理 にぎわいのある快適な園内空間 民設民営による営業施設導入 東山の森づくり</p>	<p>緑政土木局</p>
<p>科学館の運営</p>	<p>世界最大のプラネタリウムドームや迫力ある大型展示などを備えた科学館について、学習施設であるとともにエンターテインメント性豊かな全国レベルの観光拠点として、魅力ある特別展の実施などにより近代科学に関する知識の普及啓発を実施</p>	<p>実施 特別展等魅力ある事業の実施 生命館等の展示の更新</p>	<p>実施</p>	<p>教育委員会</p>
<p>芸術と科学の杜事業</p>	<p>白川公園一帯において芸術と科学による新たな文化の創造により、きらめきを発信するまちの形成を推進するため、美術館・科学館、地元町内会・商店街、周辺の施設・専門学校などが連携し、アート大会やイベントなどを実施</p>	<p>実施</p>	<p>実施</p>	<p>教育委員会</p>
<p>蓬左文庫の運営</p>	<p>徳川美術館と連携し、尾張徳川家の貴重な歴史資料と魅力を世界に向けて発信するため、魅力ある展示・催事や調査・研究などを実施</p>	<p>実施 徳川美術館との連携による展覧会の開催 7回</p>	<p>実施</p>	<p>教育委員会</p>

2 コンベンション等MICEの振興による多様な交流の促進

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
コンベンション等 MICE の誘致推進	都市の知名度やイメージの向上、交流人口の増加による都市の活性化、経済波及効果による関連産業の振興、地域の国際化、国際交流の進展に寄与するため、コンベンションなど MICE の誘致を推進	実施	実施	市民経済局
国際会議場の機能強化	国際会議における多様化したニーズに対応し、開催件数を増やすため国際会議場の機能強化を推進	検討	整備方針の調査・検討	市民経済局

3 観光情報発信とおもてなしの充実

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
観光案内の充実	観光客へのおもてなしを充実させるため、広域の観光案内などの機能強化、名古屋駅などにおける観光案内所のあり方検討により、本市をはじめ周辺自治体の総合窓口機能を充実するとともに、災害時も含めた観光客の利便性・安全性の向上をはかるため、受入環境整備の一環として、民間事業者と連携した Wi-Fi (公衆無線 LAN) などの整備を推進	実施	実施	市民経済局

施策39 地域の産業を育成・支援します

現状と課題

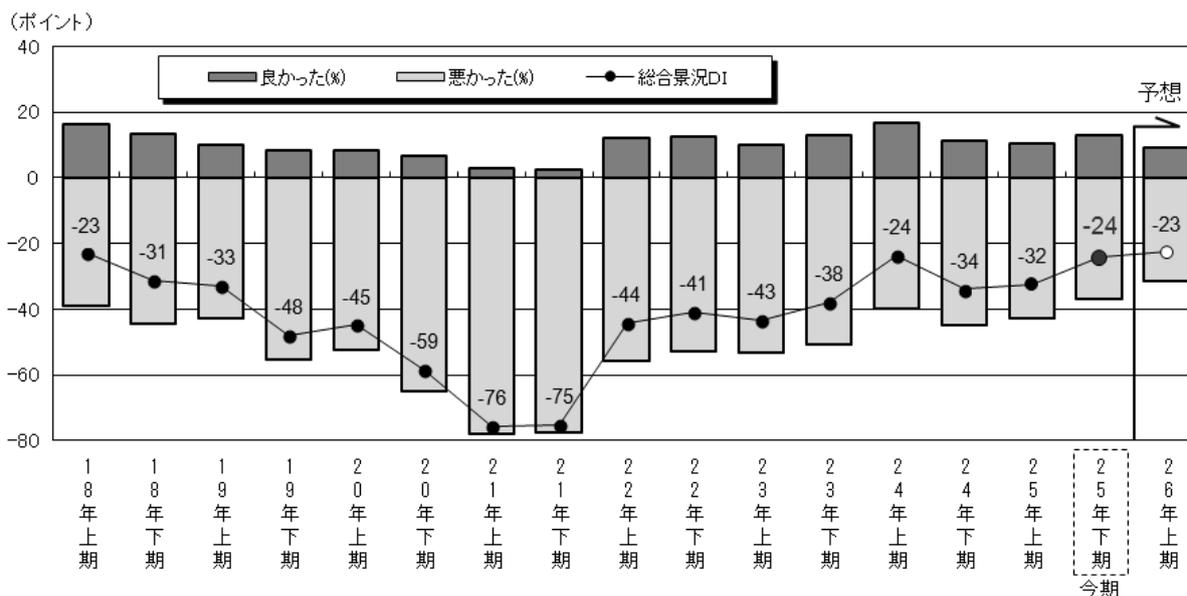
[現状]

- ・中小企業は市内事業所数の99%を占めており、雇用や地域経済を支えているほか、まちづくりや災害対策など地域社会に大きく貢献しています。
- ・中小企業を取り巻く経営環境は、市場の成熟化や競争の激化などへの対応が求められ、また少子化等の要因によって人材確保が困難になるなど、厳しさを増しています。
- ・景気は回復傾向にありますが、中小企業の経済状況は依然厳しいものとなっています。

[課題]

- ・社会経済環境の変化に対応しようとする意欲的な中小企業に対し、経営・技術面などでの総合的な支援を行う必要があります。
- ・厳しい経営環境に直面している中小企業に対し、金融面での支援など経営基盤の安定・強化を行う必要があります。
- ・地域の商店街を取り巻く環境は、社会や経済の構造変化により厳しい状況にあり、とりわけ商店街を支える担い手不足の解消が課題となっています。

●総合景況DI※の推移



DI (ディフュージョン・インデックス)：業況判断指数(社数構成比)のこと。計算式は以下のとおり。
 DI=「良い、増加、上昇、改善」と回答した企業の割合-「悪い、減少、下降、悪化」と回答した企業の割合

めざす姿

地域の産業が育ち発展している

施策の展開

1 競争力強化・ものづくり基盤技術強化の支援

中小企業における設備投資、人材の確保、技術・技能向上、知的財産権の活用を支援します。また、工業研究所等を活用し、ものづくり基盤技術の振興や人材の育成をすすめます。

2 経営基盤安定化の支援

中小企業・組合などのニーズを把握し、社会経済環境の変化に対応した経営・技術相談、情報提供、融資の支援を行うなど、経営基盤の安定・強化をはかります。また、市の調達において、公正性、競争性、透明性をふまえ、地元企業の受注機会を確保します。

3 産業交流の促進

産業見本市の誘致・開催などによる幅広い新製品発表機会の確保とともに、中小企業の見本市などへの参加促進や国内外での販路開拓を支援し、関連支援機関と協力しながら、競争力の強化をはかります。

4 地域商業の活性化

中部圏の中核都市として魅力ある商業地の形成を支援するとともに、地域と一体となった身近な商業地の育成支援を行います。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	法人事業所数	94,264 (24年度)	106,200	117,300
2	設備投資の実施率	19.8% (24年度)	22%	24%
3	産業見本市、展示会来場者数	220万人 (24年度)	248万人	274万人

関連する個別計画

◆産業振興ビジョン

施策を推進する事業

1 競争力強化・ものづくり基盤技術強化の支援

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 〔㉔～㉗の事業量等〕	所管局
戦略的産業振興 施策の推進	世界有数のものづくりの中核地域である名古屋圏の中心都市として、産業交流機能や産業競争力を強化するため、将来を見据えた産業振興施策を検討	検討	実施 地域産業成長戦略基礎調査 産業振興施策の将来展望検討調査	市民経済局
挑戦型中小企業 創出プロジェクト	次代の名古屋を支える企業群の形成をはかるため、名古屋挑戦型企业塾を設置し、セミナーの開催や専門家による販路開拓支援等を実施	実施 塾生 34 社	実施	市民経済局
小規模企業者設備投資促進助成	小規模企業者の競争力強化および経営安定化をはかるため、機械設備の導入・更新に対し助成	実施 受付業務委託 25 年度申請分 79 件 補助金の交付 25 年度交付分 52 件	実施	市民経済局
小規模企業者経営改善相談事業	経営環境の厳しい小規模企業者の経営改善・強化をはかるため、新事業支援センターに専門の相談窓口を開設するとともに、中小企業診断士等の専門家派遣を実施	窓口相談、専門家派遣の実施	窓口相談、専門家派遣の実施	市民経済局
工業研究所における研究開発と人材育成	中小製造業の新製品開発・品質向上などに関わる研究開発を行い、その成果に基づき受託研究や人材育成、提案公募型事業を実施するとともに、中小製造業の総合的な支援として、出向きます技術相談、共同研究、技術研修などを実施	実施 研究開発件数 99 件	実施	市民経済局

工業研究所における技術指導・試験分析と施設管理	中小製造業が抱える課題を解決するため、工業研究所で行った研究の成果などをふまえて、中小製造業に対する技術相談・指導や各種の依頼試験・分析などを実施するとともに、技術の普及を目的とした、講演・講習会の開催、施設の貸出などを実施	実施 技術相談・指導 件数 19,819 件 講演・講習会開 催件数 34 件 施設の貸出件数 746 件	工業研究所における技術指導・試験分析と施設管理	市民経済局
-------------------------	--	---	-------------------------	-------

2 経営基盤安定化の支援

事業名	事業概要	現況 (㉕時点の状況)	計画目標 〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
中小企業金融対策	中小企業の経営基盤の安定や事業の多角化などを促進するため、各種融資制度の実施、信用保証制度の運用を通じた支援を実施	実施	実施	市民経済局
中小企業振興センターの運営	中小企業の経営基盤の安定・強化をはかるため、経営上の各種相談、経営管理に関する各種セミナーの開催および中小企業経営に役立つ情報の提供等を実施	実施 経営管理に関する各種セミナーの開催件数および受講者数 21 件 1,260 名	実施	市民経済局

3 産業交流の促進

事業名	事業概要	現況 (㉕時点の状況)	計画目標 〔㉖～㉚の事業量等〕	所管局
国際展示場の運営	地域産業の競争力の強化をはかるため、産業・貿易の振興および国際交流促進の拠点として第1展示館、第2展示館、第3展示館のほか交流センター等の管理運営を実施し、産業見本市・展示会の誘致・開催などにより、産業見本市等への参加促進や国内外での販路開拓を支援	実施	実施	市民経済局

国際展示場の整備	名古屋圏における展示会機能を強化するため、第1展示館の移転整備をすすめるとともに、世界の動向も視野に入れ、利用者ニーズなどもふまえて、産業交流のためのさらなる展示会機能の強化に向けた調査検討を実施	実施	実施	市民経済局
中小企業振興会館の運営	中小企業の競争力の強化をはかるため、展示場・集会・研修会場と中小企業の各種相談窓口機関を併設する施設の管理運営を実施し、見本市・展示会の誘致・開催などにより見本市等への参加促進や販路開拓を支援	実施	実施	市民経済局
中小企業販路開拓支援事業	中小企業の販路拡大やPRを促進するため、本市内外の展示会や見本市で自社製品やサービス等をアピールする機会として、見本市・展示会への出展支援や企業アピール大会を実施	実施 見本市・展示会への出展支援社数 7社 企業アピール大会の参加者数 13社	実施	市民経済局
メッセナゴヤの開催	中小企業のビジネスチャンスの拡大をはかり、異業種交流を促進するための国際見本市「メッセナゴヤ」を開催	実施 出展ブース数 1,509小間	実施	市民経済局
中小企業海外販路開拓支援事業	中小企業の海外ビジネスチャンスの拡大を支援し、競争力強化をはかるため、すぐれた製品を持ち、海外販路開拓に意欲的な企業に対し、専門家によるアドバイスにより、海外販路開拓の着手から商談実施までの一貫した支援を実施	実施 海外販路開拓支援社数 20社	実施	市民経済局

4 地域商業の活性化

事業名	事業概要	現況 (②⑤時点の状況)	計画目標 〔②⑥～③①の事業量等〕	所管局
地域商業地の活性化・整備促進等	地域商業地の活性化をはかるため、商店街が地域で実施するにぎわいづくりやまちづくりなど商店街の魅力向上に資する事業や、人材育成を促進する事業のほか、街路灯等の共同施設の維持管理にかかる事業への助成等を実施	実施 まつり・イベント開催が地域のふれあい・交流を深めることに役立つと思う来街者の割合 75% 商店街街路灯のLED化率 49% 事業承継の支援	実施 まつり・イベント開催が地域のふれあい・交流を深めることに役立つと思う来街者の割合 80% 商店街街路灯のLED化率 80% 事業承継の支援	市民経済局

施策40 次世代産業を育成・支援します

現状と課題

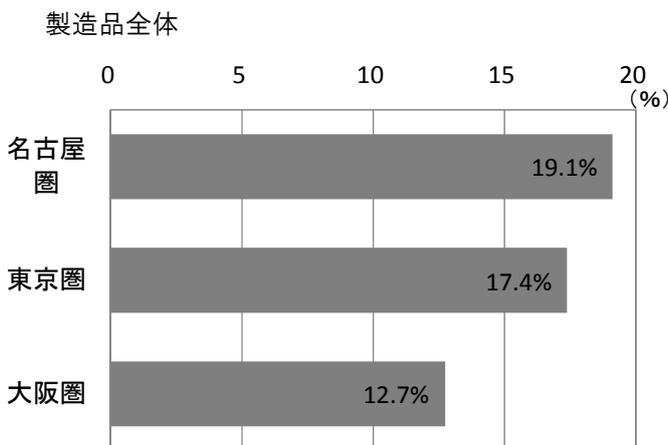
[現状]

- ・本市を中心とする圏域は、自動車、工作機械、航空宇宙やセラミックスなどのものづくり産業の世界的な集積地であり、本市は圏域の中核都市として、ビジネス拠点機能・国際交流機能といった重要な役割を果たしています。
- ・これまで地域経済をけん引してきた輸出型産業も、経済のグローバル化や新興工業国の台頭により、競争が激しさを増しています。
- ・平成23年12月に「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」として国際戦略総合特区の指定を受け、今後の航空宇宙産業のさらなる発展が期待されています。

[課題]

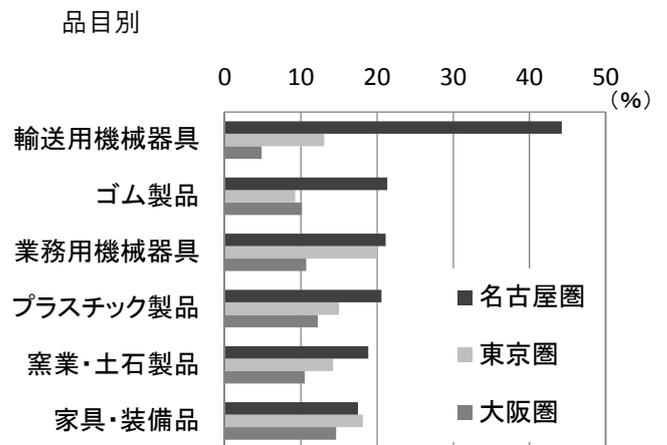
- ・圏域における経済の持続的な発展のためには、自動車や工作機械といった基幹産業に加え、今後の成長が期待される新たな産業の創出を支援し、多様な産業群を育成することにより地域経済の活性化や雇用機会の創出をはかる必要があります。
- ・産業振興を行うにあたっては、民間企業との共同研究開発など、より効果的な施策展開を行うことが求められています。
- ・国内外の活力ある企業の誘致により、地域経済の一層の活性化をはかる必要があります。

●三大都市圏の製造品出荷額の対全国シェア



※名古屋圏…愛知県、岐阜県、三重県
 東京圏…東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 大阪圏…大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

出典：経済産業省「工業統計調査」（平成24年）
 より名古屋市作成



出典：経済産業省「工業統計調査」（平成24年）
 より名古屋市作成

施策の展開

1 成長分野産業の振興

当地域が技術力や産業集積において優位性を持ち、次世代産業として期待される航空宇宙をはじめ、医療・福祉・健康、環境・エネルギーなどの今後の成長が期待される分野において国・県・企業・大学などと連携し、民間の知恵を活用しながら、産業の振興をはかります。また、なごやサイエンスパークにおいて次世代産業の基盤技術であるナノテクノロジーをはじめとした先端技術の研究開発や既存技術の高度化を推進します。

2 クリエイティブ産業の振興

地域資源である文化と産業が相互に刺激しあい、付加価値を高めていく取り組みを促進するため、デザイン、ファッション、コンテンツ、伝統産業などのクリエイティブ産業を強化します。特に、ユネスコのクリエイティブ・シティズ・ネットワーク^いを活かして、「デザイン都市なごや」の国際的な情報発信、人材育成・啓発などを行います。

3 企業誘致・創業等支援

将来の産業力強化につながる研究開発施設の立地を重点的に支援するとともに、ものづくり産業や、大都市ならではの商業・サービス産業の厚い集積、市民税減税をはじめとする本市の特色を積極的にPRし、国内外企業の誘致を推進します。また、相談体制の充実やインキュベート施設^いの運営などにより、起業家による創業を支援するとともに、今後の成長が見込まれる分野へ新たに進出しようとする中小企業などを、研究開発から事業化までの各段階に応じて総合的に支援します。

成果指標

	指標	現状値	目標値 30年度	目標値 40年度
1	法人設立等件数	4,560件 (24年度)	5,100件	5,700件
2	製造業の付加価値額	11,183億円 (24年)	12,600億円 (30年)	13,900億円 (40年)
3	新事業進出等に取り組む企業の割合	32.1% (24年度)	36%	40%

関連する個別計画

◆産業振興ビジョン

クリエイティブ・シティズ・ネットワーク：創造的・文化的な産業の育成、強化によって、都市の活性化をめざす都市間の国際的な連携・相互交流を支援するために、平成16年にユネスコにより創設

インキュベート施設：新たに設立された競争力の弱い企業や事業者には、国や地方自治体などが技術、人材、資金の各方面から支援するため、そうした事業者を優先的に入居させる施設

施策を推進する事業

1 成長分野産業の振興

事業名	事業概要	現況 (㉕時点の状況)	計画目標 〔㉖～㉗の事業量等〕	所管局
市立大学における医薬看工連携事業の推進	医薬看工連携のもと、医療現場におけるニーズおよび大学の研究成果をもとに、企業との連携による革新的な医薬品や医療介護福祉機器などの研究開発および大学発ベンチャーによる製品の实用化を実施	医療介護福祉機器開発のための「メディカルイノベーションプロジェクト」の実施 創薬関連事業の実施	実施 産学連携の窓口の設置	総務局
なごやサイエンスパーク事業の推進	地域の持続的な発展を目的として、当地域のものづくり産業を支える研究開発拠点を形成し、産・学・行政が連携して研究開発等を実施するなごやサイエンスパーク事業について、公的研究機関などが集積するAゾーン、テクノヒル名古屋として民間の研究開発施設などが集積するCゾーンの運営などの事業を推進するとともに、Bゾーンについては有効な活用策を全庁的に検討	推進	推進 Bゾーンについては、活用策を決定次第事業用地の再取得	市民経済局
航空宇宙産業新規参入・販路拡大支援事業	中小企業の航空宇宙産業への新規参入を支援するための普及啓発・情報提供を実施するとともに、新規・既存参入企業の販路拡大を支援するため、国内外における展示会等を活用した商談支援、機械設備・設計システム等の購入にかかる経費の一部助成を実施	実施	実施	市民経済局

医療・福祉・健康産業の振興	当地域が誇る高度なものづくり技術を ^い 活かし、今後成長が見込まれる医療・福祉・健康産業の活性化や革新的な医療介護福祉機器等の開発を促すため、関係機関と連携しつつ、情報提供から研究開発、販路開拓に至る一連の施策を実施し、企業の当該産業分野への参入等を支援	実施 研究会・講演会の開催 5回	実施	市民経済局
---------------	--	------------------------	----	-------

2 クリエイティブ産業の振興

事業名	事業概要	現況 (⑳時点の状況)	計画目標 [㉔～㉚の事業量等]	所管局
伝統的地場産業の振興	伝統的地場産業の振興をはかるため、若手技術者の育成や、新商品を開発する事業および伝統産業をPRするための事業を実施	実施 若手技術者育成事業助成件数 7件 新商品開発事業助成件数 2件	実施	市民経済局
ファッション産業の振興	地域のファッション風土づくりを推進し、デザイナーなどの優秀な人材の発掘と関係業界の振興をはかるため、ファッション情報の提供・収集、コンテストの開催、人材育成、ファッションビジネス起業支援、産業振興事業への助成等を実施	実施 ナゴヤファッションコンテスト応募点数 4,505点	実施 ナゴヤファッションコンテスト応募点数 [20,000点]	市民経済局
デザイン活用支援事業	中小企業におけるデザインの活用・導入を促進するためにデザイン等の専門家を企業に派遣し支援	実施 アドバイス・派遣社数 8社	実施 アドバイス・派遣社数 [40社]	市民経済局

ユネスコ・デザイン都市なごやの推進	デザイン分野で加盟認定されたユネスコ・クリエイティブ・シティズ・ネットワークを活用し、国際デザインセンターやデザイン団体と連携して、国内外に向けて広くユネスコ・デザイン都市なごやを発信する事業を実施	実施 交流・PR 事業 人材育成事業 啓発事業	実施 交流・PR 事業 人材育成事業 啓発事業 ユネスコ・デザイン都市ネットワーク・フォーラム（仮）の開催	市民経済局
デジタルコンテンツ博覧会・名古屋（仮）の開催	国際的なデジタルアニメーション・コンペティションを核としたデジタルコンテンツ博覧会を開催	検討	実施	市民経済局

3 企業誘致・創業等支援

事業名	事業概要	現況 (㉕時点の状況)	計画目標 [㉖～㉚の事業量等]	所管局
クリエイティブ人材の創出	クリエイターや若手研究者らクリエイティブ人材の活動の機会の創出をはかり、ものづくりに新たな価値を付加するクリエイティブ産業の強化をめざすため、クリエイティブ人材がものづくり企業と交流したり、3D プリンタなど最新デジタル技術にふれられる場をデザインセンターに設置するとともに、事業化を推進するための講演会の開催や、工業研究所において製品開発のための試作支援を実施	クリエイターズショップ「ループ」の運営 情報提供事業「ものづくりに活かすプロダクトデザイン技術講演会」の開催	クリエイターズショップ「ループ」の運営 デザイン・ものづくり交流フロアの整備・運営 情報提供事業「ものづくりに活かすプロダクトデザイン技術講演会」の開催 デジタル機器の導入と技術支援での活用	市民経済局

産業立地促進助成	企業立地を促進し、市内産業の空洞化に対応するとともに、地域経済の一層の活性化をはかるため、土地・建物を新たに取得・賃借し、オフィス、工場、研究施設を開設または新・増設する企業に、その経費の一部を助成	実施 28件	実施	市民経済局
シティセールス事業	投資環境のPRと企業誘致の効果的な促進をはかるため、企業誘致専門員の配置や、I-BAC [※] 、GNI [※] を通じて、すぐれた投資環境を広く国内外に紹介するとともに、市外企業への進出意向アンケートやパンフレットなどを利用した企業誘致活動を実施	実施 企業誘致専門員の配置 2名	実施 企業誘致専門員の配置 2名	市民経済局
創業等支援事業	市内中小企業の活性化や雇用機会の創出をはかるため、プロジェクトマネージャーなどの設置、事業可能性評価委員会の設置、専門家派遣事業、創業研修、起業家支援事業、創業準備ルームの提供など、創業や新事業の創出を事業化まで各段階に応じた総合的な支援を実施	実施 プロジェクトマネージャー等の設置数 7件	実施	市民経済局
都市型産業研究施設開設助成	都市型産業研究施設の開設促進と雇用機会の拡大をはかるため、名古屋ビジネスインキュベータ等に入居する企業に対し、テナント賃借料の一部を助成	実施 助成件数 50件（見込み）	実施	市民経済局

I-BAC：愛知・名古屋国際ビジネス・アクセス・センター。愛知県へ進出を希望する外国企業をサポートするために、愛知県、名古屋市、名古屋港管理組合、名古屋商工会議所が一体となって設立した団体。

GNI：グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ。圏内の産業経済をより世界によりオープンなものとして、世界からすぐれた企業・技術やヒト・情報を呼び込むために、圏内の県、市、産業界、大学、研究機関が一体となり、国際的産業交流を促進する活動。